



山田こうじです！

「戦争法廃止の国民連合政府」の実現をよびかけます

19日、安保法制―戦争法の採決が強行されました。空前の規模に広がった国民の運動と、6割を超える「今国会での成立に反対」という国民の世論に背いて、憲法違反の戦争法の強行に、満身の怒りを込めて抗議します。

戦争法案廃案を求めて、国民一人ひとりが、主権者として自覚的・自主的に声をあげ、立ち上がるという、戦後かつてない新しい国民運動が広がったことは、大きな希望です。

国民の声、運動に心え野党が結束して闘ったことも大きな意義がありました。

国民の運動は強行後も決して諦めることなく声をあげ、「賛成議員は落選」とのスローガンが掲げられています。

この国民の声に心える責任が野党にはあります。日本共産党は、強行採決されたその日に緊急の中央委員会総会を開き、戦争法廃止で一致する政党・団体・

ふるまひま 小売店の声を届け質疑しました

予算特別委員会第一分科会で産業観光局書簡の補正予算4億3700万円の審議が行われました。

この補正予算の大半がプレミアム商品券の充実で、3億6400万円。

7月からの実施で、商店街振興や消費喚起につながったと理事者報告にたいし、個人商店や食料品スーパー、コンビニや大型店内の専門店を訪問し「消費喚起につながっていない」との生の声を示し市の認識を正し換金手数料の負担ゼロ、換金期間の短縮を求めました。

「現場の実態の報告は貴重。第二期の実施にあたり生かしたい」と、最大2カ月かかった商品券の換金の短縮を検討するとの答弁を得ることができました。



個人が共同し、日本の政治に立憲主義と民主主義を取り戻す「国民連合政府」の樹立を呼びかけました。

なごろう核兵器！戦争法は廃止を！

毎年9月26日は、国連の呼びかけで、核兵器のない世界を実現するため、世界中で行動する日です。

京都原水協は河原町三条で署名宣伝行動を行い、観光客や中高生などが署名に応じてくださいました。



2016年2月 京都市長選挙

子どもはみんな未来 いま 憲法市長

10.6市民大集会

日時 10月6日(火) 18:00 開場

会場 みやこめっせ

主権：10・6市民大集会実行委員会

弁士 本田久美子

第126回 暮らしのなんでも相談会

暮らしにかかわるどんなことでも…

金融・債務の整理・相続・税金・労働・医療・健康保険料の支払い・地域要望等、どんなことでも結構です。

秘密厳守・相談無料です。お気軽にお越しください。

10月10日(土) 午後1時半~3時

会場 安井後援会事務所(安井小学校前)

主催 日本共産党安井後援会事務所

佐々木 義人 801-9379

一人で悩まず、気軽にお越しください！

「標的の村」上映会とグループ討論

西右京地区労が呼びかけた実行委員会が「標的の村」の上映会を行いました。

豊かな自然の中で無邪気に遊ぶ子供の傍ら、ジャンルでの戦闘訓練が。主権が奪われ、平和的な国民の基地反対を強制排除に乗り出す警察。同じ県民同志が争う姿に悲しみがこみ上げます。

苦闘する大人の傍ら11才の少女が「お父さんとお母さんが頑張れなくなったら、私が引き継いでいく。私は高江をあきらめない」

上映後、若い保育士さんたちと平和・憲法・戦争法についてグループに分かれディスカッションです。

話は尽きつ、平和への決意新たにしました。

「田んぼのついで」

運動会シーズンが幕開けが明けました。9月27日は山ノ内学区民体育祭。日ごろの運動不足解消と、地域の絆を強める交流です。



町内のテントで応援しています
ラムネのみ競争で2位でした。